



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

J R 東日本労働組合
発責 教育・広報部
2021年1月25日 No.275

シリーズ2021春闘②

★赤字下における企業活動などの点検行動

2020年度 期末手当を振り返る

突出した人件費の削減！

対前年約31%減

対前年約24%減

2020年度・夏	2020年度・冬	2020年度・夏冬合計
2.4ヶ月+5,000円 月数換算：2.415ヶ月	2.2ヶ月	4.615ヶ月
2019年度・夏	2019年度・冬	2019年度・夏冬合計
2.91ヶ月	3.18ヶ月	6.09ヶ月

対前年約17%減

対する設備投資は

2019年度設備投資	2020年度設備投資	増減比率
7,406億円	7,110億円	96.0%

対前年4%減

「2020年度年末手当」の団体交渉において、経営側が期末手当の大幅な削減によりJR労働者に労苦を強いる一方、経費の使い方に疑問を呈する事象もあり、東日本ユニオンは突出した人件費の削減を中心とした赤字コントロールに対する経営側の姿勢を質してきました。

2021年3月期の業績見通しは「赤字決算」が見込まれる中で

安心・清潔

業務改革

働き方改革

仕事領域拡大

私たち労働者には、さらに新たな業務が付加されています

労働組合として会社経営に向き合い全職場で点検しよう！

いま！本当に必要ですか？ その会議！その研修！

本当に必要ですか？ その超勤！その設備投資！

労働者の視点で企業活動をチェックしていこう！